

水産物来週の見通し（11/18～11/22）

【鮮魚の概要】

時化も多くなりますが、真たら、真たち、助宗子などの冬商材中心に、むきかすべ、そい類も増えます。また、カレイ類が多く入荷しそうです。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心に入荷。

インド洋のバチマグロは若干入荷。カナダ産ジャンボマグロは入荷不定期。

ホタテ ⇒オホーツク方面が中心に入荷。数量不安定も、価格安定。

ホッキ ⇒胆振方面、日本海方面、道東方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒道東方面、ロシア産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、広尾産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

毛ガニ ⇒白糠他太平洋方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海方面、噴火湾方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

南蛮えびは、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒網走産、根室産が中心に日高産も入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ ⇒日本海方面、噴火湾方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

カレイ ⇒真ガレイは、オホーツク方面が中心に入荷。数量多め、価格安定。

黒ガレイは、根室産、オホーツク方面が中心に入荷。数量多め、価格安定。

タラ ⇒日本海方面、襟裳産、網走産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

はたはた⇒釧路産、広尾産が中心に入荷増、価格安定。

むきかき⇒湧別産、佐呂間産が中心に入荷増、価格安定。